

会 議 録

会 議 名	第23回野田市市民活動支援センター運営協議会
議 題	(1)市民活動支援センター運営協議会の会議の公開について (2)市民活動支援センター登録状況及び利用状況について (3)ミニ学習会及び県出前講座について (4)「第1回市民活動元気アップふえすた」について (5)平成29年度事業計画(案)について (6)その他
日 時	平成28年10月31日(月) 午後2時から午後4時04分まで
場 所	野田市役所 8階旧レストラン会議室
出 席 委 員	副会長 鎌田 文彦 委 員 酒井 幸子、加藤 満子、岩井 勝治、 立山 喜弘、竹澤 勇司、石川 秀勇
欠 席 委 員	会 長 武智多恵子 委 員 金山 喜昭、中山 禎子
事 務 局	市民生活課長 宮田 明 市民生活課長補佐 相塚 恒雄 市民活動支援センター長 釜田 正雄 市民生活課主任主事 知久 由子 コーディネーター 荒井ハツヨ コーディネーター 三友 明夫 コーディネーター 小口 智子 総務課長補佐 大月 聡
議 事	第23回野田市市民活動支援センター運営協議会の会議の概要は、次のとおりである。
<p>1 開会 相塚市民生活課長補佐</p> <p>平成28年10月31日午後2時、開会を宣言した。会議の成立について報告した。会議録作成のため、録音をすることについて了解を得た。会長が都合により欠席のため、設置要領第6条第4項の規定により、副会長に議事進行をお願いした。</p>	

2 議事

(1) 市民活動支援センター運営協議会の会議の公開について

議長(鎌田副会長)

市民活動支援センター運営協議会の会議の取扱いについて、説明を求めた。

宮田市民生活課長

今後この会議は、一般市民に公開してよい情報であると考えられるため、公開するという取扱いとしたい旨、説明した。

大月総務課長補佐

会議の公開の手續について説明した。

議長(鎌田副会長)

会議の公開について委員に意見を求めた。

《質疑なし》

議長(鎌田副会長)

会議を公開することについて問うた。

《異議なし⇒会議を公開することに決定》

議長(鎌田副会長)

引き続き、「会議録」「会議資料」「委員名簿」のホームページ掲載について、順を追って進めていくことを伝え、「会議録」について説明を求めた。

大月総務課長補佐

「会議録」について説明をした。

議長(鎌田副会長)

「会議録」について委員に意見を求めた。

石川委員

行政資料コーナーの会議録は必要だと思うが、ホームページに掲載する場合、要点だけで簡潔にして会議録ではなく会議概要と言わないと誤解を招く。

大月総務課長補佐

総務課としても、会議の概要でいいと思っている。各審議会でも様々ですが、会議の要点が分かればいいと考えてます。

石川委員

概要であれば『会議録』という名称でなくてもいいのではないかと。

大月総務課長補佐

呼び方として『会議録』だと、全文というイメージだと思いますが、会議録の中に「会議の概要は以下のとおりです」という形式となっているので、名前は違いますが、いわゆる野田市で会議録として扱っているのは会議の概要を記した形式のものでいっこうに構わないです。

議長(鎌田副会長)

今まで作成していた会議録と同じようなものを想定していますか。

釜田センター長

基本的にはそうですが、野田市として統一していなければいけないので、再度内容

を確認します。内容の説明は会議資料が公開となれば、誰々が説明で分かる。ただ、質疑応答については、一言一句ではなく要点は載せないと会議の概要としては見る人が分からないので、総務課と野田市全般を見て調整します。名称もこの協議会だけ変えるとなると「なぜ変えるのか」という問題もあるので、「会議の概要は以下のとおり」という中で読み込んでもらう。ある程度統一したほうがいいのではないかと思います。最初のうちは、会長だけでなく各委員さんにもご覧いただき、共通理解のもとで作成していければと考えます。

岩井委員

見る人によっては受け取り方が違うので、「会議の概要」と記してあれば、ほぼ同じレベルで聞き取ってもらえると思う。

石川委員

何のことをどれぐらい書くことになっているのか説明してください。

大月総務課長補佐

実際、今回の会議録を事務方で作って、このような内容でどうでしょうかということも議論していただければいいと思います。

石川委員

それで結構です。

立山委員

ホームページが先行することはないですね。最初見てもらうにしても、一般公開、行政資料コーナーに配架するのも基本的には同じ内容ですか。

大月総務課長補佐

会議録の案を作成し、委員長または審議会によっては各委員に決めていただき、その後行政資料コーナーに配架しています。

議長(鎌田副会長)

事前に会議録(案)を委員に確認後、会議録をホームページに掲載するというところでいいか問うた。

《異議なし⇒会議録をホームページに掲載することに決定》

議長(鎌田副会長)

「会議資料」について説明を求めた。

大月総務課長補佐

「会議資料」について説明をした。

議長(鎌田副会長)

「会議資料」について委員に意見を求めた。

竹澤委員

今配布されている資料をそのまま公開するのか、それですと市民が見たときにいろんな意見がでてくると思いますが、それに影響されやすくなる環境になるのではないかと。会議録は会議の概要ということですが、会議資料の方がもっと気をつかうところだと思う。誤解を招かないように慎重に形を作って行く必要がある。

大月総務課長補佐

会議資料を公開している会議については、行政資料コーナーにそのまま配架してい

る。傍聴人にも配布している。ホームページにもそのままの形で掲載したいと考えています。今配っている紙を電子化してPDFファイルをホームページに載せているだけなので、事務方にも支障はないです。

加藤委員

会議資料だけが独り歩きしないように、これは資料であって決定事項ではない、という一文を載せる必要があると思う。

釜田センター長

会議録で「これについては決定」「ここは修正」ということが入りますので。そういう意味では会議資料が掲載されていないと、会議録の概要だけだとなかなか分からないというのが確かにあります。

加藤委員

そうであれば、会議資料と会議録をセットにして見るようにする必要がある。

大月総務課長補佐

ホームページでは速報で結果の概要で、簡略化した「これについては決定した」等載せます。会議資料については、会議終了後、会議録を載せるまで時間がかかるため、先に会議資料は載せますが、結果についてはその前に速報で説明しています。

議長(鎌田副会長)

会議の流れの中で資料が使われたという表現になるとと思いますが、何か変更があった等はホームページに入ってきますか。

大月総務課長補佐

誤りがあったり変更があった場合は修正させていただきます。

立山委員

会議資料と会議録が別々に出る可能性はあるか。

大月総務課長補佐

会議資料が先に出ます。会議録については皆さんの承認をいただいてからですので、1カ月先になります。

釜田センター長

会議資料は会議終了後1週間ぐらい、それと合わせて会議結果が速報で出ます。細かい会議概要の会議録は1月先になりますが、会議資料だけ独り歩きすることはありません。

議長(鎌田副会長)

「会議資料」をホームページで公開するということを問うた。

〈異議なし⇒「会議資料」をホームページで公開することに決定〉

議長(鎌田副会長)

「委員名簿」について説明を求めた。

大月総務課長補佐

「委員名簿」について説明した。

議長(鎌田副会長)

「委員名簿」について委員に意見を求めた。

酒井委員

今現在、他の審議会はどのような状況ですか。

大月総務課長補佐

野田市の審議会等では「基本型」が多いです。

酒井委員

委員名簿を公開しないといけないものなのですか。

大月総務課長補佐

中には、委員名簿は公開しないとした審議会はありました。

石川委員

任期の注意書きを入れたほうが良い。本来、任期は2年だがその間が分からない。

竹澤委員

今回の委員名簿では、公募委員は鎌田委員と中山委員となっているが、もともとは石川委員と自分は公募委員で入った。

釜田センター長

石川委員の質問について、今回6月1日設置要領を改正して本来2年で終わるところを平成30年3月まで延長した形になっており、分かりづらいので、表の下に注釈を入れます。また、竹澤委員の質問については、公募委員として平成24年11月1日に竹澤委員と石川委員が選任されていますが、その後平成26年9月に1号委員の方が2名辞退されています。その関係で公募委員であったお二人については平成26年9月1日のところで1号委員に変更になっています。そうすると公募委員が欠員になるので、平成26年11月1日に鎌田副会長と中山委員が公募委員となった。現時点ではこの表のとおりとなります。

加藤委員

その時会議に出てました。お二人の公募委員の任期は切れるが、辞退した2名のところにぜひお二人を1号委員に入っていたきたいという話になりました。

立山委員

名簿を載せることでメリット、デメリットがありますか。

大月総務課長補佐

他の審議会では問題があるため、今回は決められないということがあったが、それ以外の審議会では原則名前は公表するという事になっています。

石川委員

市民としては、市の重要な方針を決めるので、それがどんな人がやっているのかというのを知りたいのは当たり前。「選出区分」について私と竹澤委員は公募から1号委員に変わったので、もっと分かりやすく1号委員の説明等を入れた方が良い。また団体名も「所属団体」と入っていれば読む人にも分かりやすい。

加藤委員

設置要領はホームページに載せるのですか。

大月総務課長補佐

今の時点では掲載していないので、今回掲載する際にあわせて載せれば分かりやすいと思います。本来審議会では設置根拠を載せますので。

加藤委員

委員の立場から責任をもってこの委員をさせていただいているという責任を含めて、名前の公開は当然だと思います。

議長(鎌田副会長)

「委員名簿」について、名前を公開するか問うた。

《異議なし⇒名前を公開することに決定》

議長(鎌田副会長)

任期、選出区分について委員に意見を求めた。

竹澤委員

「選出区分」について、内容は1号も公募も市民活動経験者ということで変わりはないので、備考に「公募委員」と入れればいいのではないか。

釜田センター長

備考ではなく、「公募委員」の後に括弧書きで「(NPO法人、市民活動経験者)」と入れさせていただきます。

議長(鎌田副会長)

2名については注意書きで「公募委員」と入れた方がいいと思いますが。

釜田センター長

設置要領の中で「次に掲げるものの中から組織する」で1番目に「NPO活動経験者または市民活動経験者8名」2番目に「公募委員(NPO法人ボランティア活動経験者)2名以内」という規定があるため、「選出区分」はこの順番のとおりに掲載させていただきたい。

荒井コーディネーター

NPO活動経験者となっているがNPO法人とは違うのか。

竹澤委員

市民活動はボランティアしている個人の集まりで、NPO法人はNPO促進法に定められた活動をしている団体のことなので大きく違う。

釜田センター長

今すぐ設置要領を改正できませんので、これからの課題とさせていただきます。

議長(鎌田副会長)

団体名はどうしますか。石川委員と竹澤委員は公募委員から1号委員になったということがあるので、どうなりますか。

釜田センター長

団体名のところを「所属団体」とすれば、両方がうまくなるのではないか。

議長(鎌田副会長)

「委員名簿」について、「選出区分」の公募委員の後に(NPO法人ボランティア活動経験者)を追加し公開、また「団体名」ではなく「所属団体」として公開することでいいか問うた。

《異議なし⇒「委員名簿」について記載内容を変更し、公開することに決定》

議長(鎌田副会長)

公開質問状について説明を求めた。

大月総務課長補佐

公開質問状について説明した。

議長(鎌田副会長)

公開質問状について、本日決定したものを市民生活課長より回答することでいいか問うた。

《異議なし⇒市民生活課長より回答することに決定》

(2) 市民活動支援センター登録状況及び利用状況について

(資料(2) - 1、- 2)

議長(鎌田副会長)

議題(2)について説明を求めた。

釜田センター長

議題(2)「市民活動支援センターの登録状況及び利用状況について」を説明した。

議長(鎌田副会長)

議題(2)について、委員に意見を求めた。

《質疑なし》

議長(鎌田副会長)

議題(2)については了承でよいか問うた。

《異議なし⇒了承》

(3) ミニ学習会及び県出前講座について

(資料(3) - 1、- 2、- 3、- 4)

議長(鎌田副会長)

議題の(3)について説明を求めた。

釜田センター長

議題(3)「ミニ学習会及び県出前講座について」を説明した。

議長(鎌田副会長)

議題(3)について、委員に意見を求めた。

《質疑なし》

議長(鎌田副会長)

議題(3)については了承でよいか問うた。

《異議なし⇒了承》

(4) 「第1回市民活動元気アップふえすた」について

(資料(4) - 1～- 2(- 1差替え、- 3～5追加資料))

議長(鎌田副会長)

議題(4)について説明を求めた。

釜田センター長

議題(4)「第1回市民活動元気アップふえすたについて」を説明した。

ふろしきワークショップについては、先着100名にふろしきをプレゼントし、そのふろしきを使ってワークショップを開催する。

会場について、入口でバルーンアートでお迎えし、展示パネルを見て講堂へクラブ室へ児童室へ、2階、3階へという流れについては工夫が必要。

議長(鎌田副会長)

議題(4)について委員に意見を求めた。

酒井委員

「ふれあいハートまつり」が開催されますが、内容的にこのイベントと1つになればいいと思います。

釜田センター長

これから社会福祉協議会との連携をすすめる中で検討していきますが、社会福祉協議会は、長い伝統と歴史がありますので、まずは独立して開催してそこでまた課題や反省が出てくると思っていますので、引き続き検討していきたい。

加藤委員

チラシを全戸配布するということですが、「つくしんぼ」で1月13日に尺八のコンサートがありますので、その時にチラシを130枚ぐらいいただければ配布いたします。

釜田センター長

ポスター、チラシを作成します。全戸配布するのは機関紙「市民活動つうしん」で今回のイベントの特集をします。

立山委員

チラシはいつごろできますか。

釜田センター長

12月中旬頃です。

酒井委員

1月15日には全戸配布されるということですね。

釜田センター長

そうです。

立山委員

ロビーの展示パネルはどういうふうに設置するのですか。

釜田センター長

実演団体用のパネルと、展示用では基本は1団体パネル半分の模造紙1枚分でピーアールしてもらおう。中には模造紙2枚ほしい、パネル2枚ほしいという団体の要望もあり、このような配置になっています。

議長(鎌田副会長)

議題(4)については了承でよいか問うた。

〈異議なし⇒了承〉

(5)平成29年度事業計画(案)について

(資料(5) - 1 ~ - 2)

議長(鎌田副会長)

議題（５）について説明を求めた。

釜田センター長

議題（５）「平成２９年度事業計画(案)について」を説明した。

議長(鎌田副会長)

議題（５）について委員に意見を求めた。

石川委員

郷土博物館の年報のようなもの作成したらどうですか。実績報告として、例えばミニ学習会の概要を人数とともに写真を添えて残したりしたらいいのでは。

釜田センター長

今、センターの経緯等を整理しているところで、過去について記録していかなくてはいけないと思っております。これからの前向きに、今後の課題として検討していきたい。

議長(鎌田副会長)

議題（５）については了承でよいか問うた。

〈異議なし⇒了承〉

（６）その他

議長(鎌田副会長)

議題以外に委員から質問等あるか問うた。

議長(鎌田副会長)

１００団体あまりある中でどんな活動しているのかお互い分からない団体がまだあり、同じような活動をしている団体との交流も課題となっているが、例えば連絡会を開催する等、来年度取り組んでいく必要があると思いますがどうでしょうか。

釜田センター長

「元気アップふえすた」では参加団体を知ろうということで、イベントの初めに団体紹介をするということもあり、それを踏まえ過去に交流会を開いた経緯もありますので、来年度の課題にさせていただきます。

議長(鎌田副会長)

事務局から他に報告等あるか問うた。

釜田センター長

社会福祉協議会との連携ということで、１１月１５日に副市長、支援センター、市民生活課、生活支援課、社会福祉協議会、ボランティアセンターで打合せ会議を開催します。総合福祉会館３階倉庫の整理、第３会議室の掲示物、備品の貸出等を進めていきたい。

加藤委員

ボランティア連絡協議会のことも含めていただきたい。抜けたあとにボランティア連絡協議会の棚が使えなくなった団体がいる。５０年の歴史がある団体なのに困っているとのこと。

釜田センター長

そのことも含めて検討していきたい。

竹澤委員

100団体以上ある登録団体の中で、今回のイベントに参加する団体は25団体で全体の4分の1しか参加していない。参加している団体は元気な団体で、参加したくてもできない団体もいる。将来的には事業計画の中に何らかの形で考えていかなくてはいけないと思います。

釜田センター長

イベントや講座等参加している団体は分かるが、まったく参加していない団体もある。これから活動状況という視点で、どんな団体がどこで活動しているかというものをデータ化していきたいと考えています。自立している団体と支援が必要な団体を種類分けして、できるだけ接点を持ってやっていきたい。

加藤委員

元気アップふえすたの会場図(4)－4の中の団体紹介チラシのスペースがありますが、参加団体だけですか。

釜田センター長

センター内に掲示してあるチラシについては配置する予定です。できるだけピーアールしていきたいと思います。

竹澤委員

参加団体の活動している地域が分かるといい。

釜田センター長

それを作りたいと思っていますが、他にもいろいろありますので、一つずつ確実に実施していきたい。

議長(鎌田副会長)

その他にあるか問うた。

相塚市民生活課長補佐

次回の運営協議会会議の日程について、来年1月を予定。

議題については、支援センターの利用状況、ミニ学習会及び県出前講座の報告、「第1回市民活動元気アップふえすた」の最終的な開催概要等。

議長(鎌田副会長)

会議の閉会を宣言した。